

感染防止のため不要不急の外出自粛等のお願い

「北那須モデル」における警戒度レベルの引き上げについて

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症拡大に歯止めがかからず、栃木県内においても連日100人以上の新規感染者が確認されており、病床稼働率も厳しい状況にあります。

栃木県では警戒度を最高の「特定警戒」とし、感染拡大と医療崩壊の防止を県民や事業者に呼びかけているところであります。

北那須3市町（大田原市、那須塩原市及び那須町）においても同様に新規感染者が増加していることや、那須郡市医師会の助言、県の「特定警戒における対応」を踏まえ、北那須3市町独自の非常事態宣言等の判断の目安「北那須モデル」の警戒度レベルを当面の間（1月31日までを目安に）、**「注意喚起期間（●黄信号）」**とします。

市民・町民の皆様におかれましては、感染拡大と医療崩壊を防止するため、次の点について御協力くださいますようお願いいたします。

○ 不要不急の外出の自粛

※特に、次の外出について注意

・ 夜間（20時以降）における外出

▶ 市町の公共施設についても、順次開館時間を短縮するなどの対応をいたします。

・ 1都3県（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）への往来

○ 基本的な感染防止対策のさらなる徹底

▶ マスクの着用、換気の徹底、3密の回避、手洗い等のほか、感染リスクが高い場面（「大人数・長時間の飲食・飲酒」、「マスクなしでの会話」など）を避けるようお願いします。